

会議録

<p>令和元年度 焼津市大井川児童センター運営委員会 会議録</p>	<p>開 催</p>	<p>日時 令和2年2月3日（月） 15時～16時</p>	
		<p>場所 大井川児童センターとまどぴあ ホール</p>	
<p>議 題</p>	<p>大井川児童センター令和元年度事業報告及び令和2年度事業計画</p>		
<p>出席者 計 17 人</p>	<p>【委員】 山名 競 八木 均 肥田 進 片岡 久美子 大畑 沙織 丸山 千里 油井 きみ代 長阪 昌子 池谷 祐加子</p>	<p>【事務局】 渡辺 晃子 鈴木 利明 村松 久美 久保山 晋一 井堂 千嵩 八木 勝義 石野 則子</p>	
<p>欠席者</p>	<p>【委員】川村 法美</p>		
<p>内容</p>	<p>1 開 会</p> <p>2 委嘱状伝達</p> <p>3 こども未来部長挨拶</p> <p>4 委員・事務局紹介</p> <p>5 焼津市大井川児童センターの概要について</p> <p>【会長】本日は新しい委員の方もいらっしゃいますので、大井川児童センターとまどぴあの概要や委員の役割などについて、事務局から説明をお願いします。</p> <p>【事務局】児童館の設置・運営を行う上で、厚生労働省から「児童館ガイドライン」が示されています。児童館は児童（児童福祉法上0歳から18歳未満の子ども）に健全な遊びを与え、その健康を増進し、または情操を豊かにすることを目的として設置される施設です。</p> <p>子どもが、そのおかれている環境や状況にかかわらず、自由に来館して過ご</p>		

す児童福祉施設で、その特性には次の3点があります。

1つ目は、拠点性で、地域において異年齢の子どもが一緒に過ごす場所（居場所）であるということです。

2点目は多様性で、子どもが自由に時間を過ごし遊ぶ中で直面する福祉的な課題に対応し、関係機関との橋渡しを担うことです。

3つ目は、地域性で、地域の人々との関わりの中で子どもは自らが成長し、児童館は地域における子どもの健全育成の環境づくりを進めることです。

児童館の設備は、その種類によって、集会室、遊戯室、図書室、静養室のほか、育成室、相談室、創作活動室、パソコン室などが設けられており、専門の指導員（児童の遊びを指導する者、かつての「児童厚生員」に相当）によって季節や地域の実情などに合わせた健全な遊びの指導が行うことされています。

また、児童館は地域の子どもの健全育成と子育て家庭を支援する拠点として、家庭・学校・地域と連携し、情報交換、情報共有を行い、子どもと子育て家庭を支える地域づくりに貢献することが求められています。

平成30年10月には、ガイドラインの改正があり、子どもの意見の尊重、子どもの最善の利益の優先等が示されました。

なお、本運営委員会の設置もガイドラインの中で児童館の運営管理として定められており本日の開催となっております。

焼津市大井川児童センター「とまとびあ」もこのガイドラインに基づき設置運営を行っております。

「とまとびあ」の歴史ですが、旧大井川町時代に3館あった児童館を統合し、大井川児童センター（現在は合併により、焼津市大井川児童センターという）として平成16年4月にオープンしています。この時、愛称を公募し、「とまとびあ」と名付けられました。

床面積は785.81㎡で天井が高く、木のぬくもりを感じられる空間で遊びを通じてこどもの健やかな成長をサポートしています。

開館時間は午前9時から午後5時までで、0歳から18歳までの幅広い年代の児童が自由に利用できる施設です。なお、月曜日、第3日曜日、年末年始が休館日となっています。

とまとびあの特徴は、地域子育て支援センターを併設していることです。

また、子育てコンシェルジュも配置していることから、多くの子どもと子育て家族に利用されています。

なお、平成29年には、隣の宗高さくら公園と合わせ、館内の改修工事を行いリニューアルオープンし、現在、来館者が約60万人となっています。

以上、とまとびあの概要となります。

## 6 議 事

### (1) 焼津市大井川児童センター令和元年度事業報告について

【会長】本日、案件は2件です。まず、「令和元年度大井川児童センターの事業報告について」です。事務局は、説明をお願いします。

【事務局】一令和元年度大井川児童センター事業報告について、資料2に基づき説明一

【会長】事務局の説明が終わりました。「令和元年度大井川児童センターの事業報告について」、ご意見、ご質問等がありましたらお願いします。

【肥田委員】事務局の説明の中で、12月末までの利用者数が昨年度より7%アップしているということですが、要因に心当たりはありますか。

【事務局】明確な要因というものはなかなかはっきりとはしませんが、利用者が楽しく使えるようにすること。例えばトランポリンの利用を16時半までとしていたものを16時までとして、それからはホールを広く使うようにしたことで、ドッジボールなどもできるようになり、それを楽しみにくる子もいます。

明確な要因といえるものはわかりませんが、職員全員でより良い施設にするために、相談しあった成果であると考えています。

【会長】他にご意見はありますか。

この件については、よろしいでしょうか。

### (2) 焼津市大井川児童センター令和2年度事業計画（案）について

【会長】それでは、次に「焼津市大井川児童センター令和2年度事業計画（案）について」事務局から説明をお願い致します。

【事務局】一令和2年度大井川児童センター事業計画（案）について及びセンター改修の方向性について説明一

【会長】事務局からの説明が終わりました。それでは「焼津市大井川児童センター令和2年度事業計画（案）について」、ご意見・ご質問がありましたらお願い

致します。

【会長】よろしいでしょうか。皆様のほうから、何かありましたらお願い致します。

【会長】それではご意見・ご質問無いようでしたら、皆様の方からとまとびあについて、ご意見・ご要望がありましたらお願い致します。

【肥田委員】焼津の駅の方面に新しくターントクルこども館ができるということですが、とまとびあとの連携といったものは考えているのでしょうか。

【事務局】令和3年度6月の建設を目指して整備を進めているターントクルこども館ですが、昨年12月24日に安全祈願祭をさせていただきました。そちらのこども館につきましては、どちらかという学びの方向で考えておまして、1階は絵本を中心としたこども図書館、2・3階につきましては、木のおもちゃを使った施設ということで考えております。

事務局から先程説明させていただいたとおり、あちらのこども館との機能の差別化を図り、こちらのとまとびあは、トランポリン・卓球台・一輪車等を活かした体を動かす施設ということで、来年度からの整備をしていく方向性です。ターントクルこども館の方には運動する遊具はあまりないものですから、連携というより機能分担というかたちで考えています。

【長阪委員】小さな子どもを連れて遊びに来る保護者としましては、安全面が心配です。母親としましては、他の保護者の方とお話ししながら子どもを見ていることも多くあるものですから、運動系の遊具が入り、子どもが遊ぶとひとときも目を離せないというのは困ります。早い子は1歳くらいから歩く子もいるため、何歳からその遊具で遊んで良いのかなど、安全面についても考えていただきたいです。

【事務局】設置する遊具も決まっていない状況であるため、とまとびあの職員も委員のおっしゃる通り、それを一番心配しているところです。ですから、遊具を整備するにあたっては、予算の問題もあるため実現するかは不確定ですが、常時見守る職員の配置など、子育て支援課職員で相談していこうと思います。それにあたっては、利用者の皆様のご意見をいただくこともあるかと思いますが、職員も安全面については気をつけていきたいと考えていますので、御協力をよろしく

お願い致します。

また、安全面については国土交通省より出されている安全のガイドラインに基づいて進めさせていただきます。

**【肥田委員】**先日東京おもちゃ美術館に行かせていただきましたが、利用者が多くおり、外国人旅行者も見かけました。日曜日でしたが、小・中学生の利用が多かったです。幼児の利用についても気になりました。

また、おもちゃ美術館の方には、ボランティアが200人程度います。組織がしっかりしていて、提案も活発に行われている。建物があるから利用しているというより、地域の人がボランティア組織をつくり、新しい企画をたちあげていっています。

焼津に新しくつくられるターントクルこども館も、おそらく同じコンセプトでまちづくりに織り込まれてくると思いますが、ぜひハード面だけでなく、難しいところではあると思いますが、ソフト面も充実させていただけたらと思います。行政で一番重要なのは、事務局として一番厄介な部分をやっていただいて、実際の現場にはボランティアの方がどんどん配置されていく。ぜひ、そういったシステムを焼津の方にも作り、それを吸収して大井川の方にも作っていただければと思います。

**【会長】**他にございますか。よろしいでしょうか。

**【会長】**皆様からのご意見を参考に、事務局には運営を進めていただけますようお願い致します。

それでは、本日の議事は以上です。委員の皆様、会議の進行にご協力いただきありがとうございました。

## 7 その他

**【事務局】**山名会長、円滑に議事を進行いただき、ありがとうございました。また、委員の皆様には貴重なご意見を賜り、誠にありがとうございました。

皆様からいただいたご意見をもとに、今後も、大井川児童センターの運営を進めてまいります。

それでは、その他ということで、事務局よりターントクルこども館についてご説明いたします。

### **【事務局】**

まず、焼津5丁目の旧焼津市福祉庁舎跡地にできる予定で、ちょうど工事のほう

着工したところです。オープンは令和3年6月を予定しておりまして、工事は令和3年2月末を工期として進めているところです。ターントクルこども館の基本構造としては平成29年度に策定をしまして、基本理念として「つどい・遊び・学び」ということで進めさせていただいております。

こちらに基づいて、昨年度建築の設計を進めまして、今工事に着手しております。また、肥田委員からご意見いただきましたソフト面に関しても、ボランティアなど運営にかかわる人材の育成等について検討させていただいているところです。

敷地面積は約1,600平米で、鉄筋コンクリート造りの3階建てです。建築基準法上は4階建てになりますので、一部表記が紛らわしいところもございます。建物の延べ床面積は約2,700平米として計画しております。

駐車場ですが、建設用地から焼津駅前通りの方面へ向かったところに計画しております。台数としては30台のものが、来年度の予算がつけばできる予定です。現在、休日に関しては市の庁舎の駐車場が使用できないかを、新庁舎建設課や資産経営課の管財担当と協議しています。

施設概要ですが、1階と1・5階がこども図書館、2・3階がおもちゃ美術館ということで、東京おもちゃ美術館と同様に、木のおもちゃを使用したものを2・3階に整備予定で進めています。1階に関しては、こども図書館ということで、新たな世界と出会える空間ということで、読み聞かせコーナーなどを計画しています。1階にはミュージアムショップ、屋外には芝生広場も計画しています。おもちゃ美術館は手作りおもちゃ工房や、電動のいとのこを使った工作室・グッドトイ展示室・焼津の旧の漁港をイメージしている懐かしおもちゃ横丁などを考えています。加えて、木のたまごの海・ボルダリング・赤ちゃん広場を計画しています。

建物としましては三角形の建物で、県道の静岡―焼津線と焼津駅前通りの交差点に位置します。

こちらダイヤモンド構想の一部として位置づけられた施設ですので、最終的に街の賑わいに繋がればと考えております。工程としましては、現在建設工事に入ったところで、今後は運営構築として、ボランティアや運営にかかわる人材の育成・SNSを使用した広報などを予定しています。

来年度には駐車場整備工事を行い、冒頭で申し上げました通り、令和3年度の6月に完成するよう進めております。

東京おもちゃ美術館は秋田・山口・沖縄などにありますが、焼津市につきましても、今後のPRが大事かと思っておりますので、焼津市の方だけでなく、他の地域の方にも来ていただけるような施設にしていきたいと思っておりますので、また皆様のお

力もお借りしながら、よりよいターントクルこども館にしていきたいと思いますので、今後ともご協力をお願い致します。

**【事務局】** それでは、以上をもちまして、本日の会議は終了させていただきます。令和2年度につきましては、6月頃に予定をしております、その際には通知をさせていただきますので、またよろしくご協力をお願いします。

それでは、本日はありがとうございました。(事務局一礼)